

2024 年度 学位授与の方針（学生が身に付けるべき資質・能力の目標）に照らした学修成果に関する検証

マイステップ・リエゾンポートフォリオ「学修成果の把握（学科／研究科専攻の学位授与の方針）」のデータを活用した検証です。

学科の学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）については、本学ホームページ（下記の URL）をご覧ください。

<https://www.tfu.ac.jp/aboutus/policy/dr.html>

学科・研究科専攻名 リハビリテーション学科

理学療法学専攻

- ・分析対象の内訳：回答者数は、“入学時” 46 名、“1 年生終了時” 45 名、“2 年終了時” 29 名、“3 年終了時” 26 名、“4 年終了時” 36 名であった。
- ・学年推移による比較：1 年入学時は全項目にて低値であるが、1 年終了時には全項目にて数値が上昇した。また、上位学年に進むにつれて、多くの項目にて段階的に上昇していることが確認された。基本的知識、専門的知識、応用的知識については上位学年に進むにつれて履修科目がより専門的となり、応用的知識が求められるようになることが考えられる。また、実践能力、社会性、対話能力、チーム医療、論理的思考力、問題解決能力、主体性の項目は、臨床現場で求められ、上位学年に進み臨床経験を多く積むことにより学修できたと考える。ただし、本結果において十分な回答数が得られておらず、真摯に学業に取り組んでいる学生のみが回答した可能性があり、適切な判断および検証が困難である。アンケート回答率を高めるために学生への周知が必要である。

